らんや通信

発行者
有限会社
黒臼洋蘭園

さいたま市
見沼区
染谷1-188

被災地のため、日本のため、らんで応援しよう。復興アクションに参加

三月十一日の東日本大震災におきまして、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当社では、復興の為の義援金として、社員からの義援金と弊社の売り上げの一部、またお客様からお預かりした義援金を合わせまして一六万一〇〇一四円を寄付させて頂きましたので、この場をお借りして、ご報告申し上げます。

また、当社では、（社）日本花き生産協会洋らん部会が企画しました「らんで応援しよう。頑張ろう日本　復興アクション」に参加しております。

今後、当社は当面の間、出荷する胡蝶蘭に左図のタックをつけさせていただきます。このタックがついた胡蝶蘭をお買い上げいただいたお客様からお預かりした売上金の一部は、被災地に義援金として贈られます。

当社の胡蝶蘭に限らず、今後胡蝶蘭をお求めの際は、このタックの付いた胡蝶蘭をお買い上げいただけますと幸いでございます。

彩華のワルツシリーズを発表

春号では、新しい胡蝶蘭のお楽しみ方として、三六〇度どの方向からも観賞していただける「彩華（あやか）のワルツ」三本立ちをご紹介させていただきました。

当園では、その後も新しい胡蝶蘭の仕立て方を社員みんなでアイディアを出し合い、一本立ち、二本立ちの「彩華のワルツ」をご提案できるようになりました。

一本立ちの彩華のワルツは「たて琴」と名前をつけました。らせん状のプレートに胡蝶蘭に添わせて、美しいカーブを描いています。小売価格は一万三千円です。

二本立ちの「彩華のワルツ」は二つご提案させていただきます。並行に並べたプレートに二本の胡蝶蘭を添わせた「デュエット」と、クロスさせたプレートに２本の胡蝶蘭を添わせた「ハーモニー」です。小売価格は二万円です。アンテナショップ「らんや」と当園ホームページからお求めいただけます。

ハーモニー

デュエット

たて琴

ＪＡＬＣＵＰに出展しました

七月二、三日に開催されたＪＡＬＣＵＰに参加しました。

このＪＡＬＣＵＰはプロアマ問わず花に関わりのある方々が、フラワーアレンジの実力を競いあうコンテストです。当社では、オリジナル胡蝶蘭「彩華のワルツ」を基軸とした作品を二つ出展しました。切り花でのアレンジメントが主流の中で、鉢物での参加は当園くらいでした。

残念ながら入賞はできませんでしたが、お花に関係するプロアマの皆様に当社の「彩華のワルツ」を知っていただくことができたことは、うれしく思っています。

一〇〇人参加！植え替え講習会

五月七日、毎年恒例の植え替え講習会を開催しました。午前、午後の部と二回開催したのですが、おかげさまで一〇〇名以上の方に参加いただきました。当日ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。

参加いただいた方の中には、昨年の講習会で植え替えした胡蝶蘭を持ってきて下さった方が数名いらっしゃいました。上手に育てている方も、枯らしてしまった方もいらっしゃいました。

両方の株を拝見して、その違いは水やりにあると説明させていただきました。

野生の蘭は雨季と乾季のある地域に生息しています。ですので、ご家庭での栽培でも、意識的に雨季と乾季を作る必要があるのです。一度水をあげたら、根が乾ききるまで水を控える必要があります。、湿らせ乾かす、その繰り返しが丈夫な根を育てるのです。

冬の寒い時期に、根が乾く前に水をあげてしまい、根を常に湿った状態にしてしまっている方が、数名いらっしゃいました。この点に注意していただき、植え替えていただいた株に、きれいな花を咲かせてください。

きれいな花が咲きましたら、当園までメールでお送って下さい。素晴らしいものは印刷し、当園に展示させて頂きます。

info@kotyou.net

ポイントカード始めました！

当園では、七月一日より、アンテナショップ「らんや本店」「らんや岩槻店」にて、ポイントカードを始めました。

一〇〇〇円お買い上げ毎にスタンプを一つ押させていただき、五〇個貯めていただきましたら、次のお買い物の際に三〇〇〇円の割引をさせて頂きます。まだ、お作り頂いていないお客様は、ぜひ店員にお声がけ下さい。

なお、ポイントカードは管理上ご来店いただいてお買い上げいただいたお客様に限らせていただいております。ご了承ください。

メンバー紹介　第2回
岸田　桂

きしだ　けい
出身地：東京都
年　齢：２９歳
誕生日：７月２５日
血液型：A型
星　座：獅子座
家　族：妻
趣　味：蘭の栽培
担　当：生産栽培管理

この仕事に就いたきっかけは？「もともと蘭が好きで農大に入学したので、卒業後も蘭に携わる仕事がしたいと思い、大学の先生に紹介してもらい当社に就職しました。」

蘭のどこに魅力を感じますか？「蘭は他の植物には無い特徴を沢山もっていることが魅力です。種では増やせないし、野生の蘭は木の上で育ちます。とても長寿で種類によっては100年生きます。また、世界中に愛好家がいる点も魅力です。」

将来の夢は？「当園の蘭を、日本だけではなく他の国にも輸出できればと思います。また、オリジナル商品を増やして、黒臼だけでしか手に入らない商品を、たくさん持ちたいです。